

# 本日の質疑

令和2年7月30日

順序	会派名	議員名	質疑項目
1	自由民主党	松本由男	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長の現状認識及び補正予算案の方針</li> <li>・これまでの検証結果と抽出された課題に対する施策                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染拡大防止及び医療体制の強化の関連事業</li> <li>・市民生活及び経済活動の活性化の関連事業</li> <li>・教育及び市民の命を守るための取組の関連事業</li> </ul> </li> <li>・持続可能性ある財政運営</li> </ul>
2	公明党 仙台市議団	小野寺利裕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新生児臨時特別給付金事業</li> <li>・クラスター感染での市民周知</li> <li>・仙台市市民文化事業団補助金の追加</li> <li>・地域産業応援金事業</li> <li>・児童福祉施設等職員慰労金支給事業</li> <li>・地域避難所運営マニュアル作成支援</li> <li>・就労支援事業B型への支援</li> </ul>
3	民主フォーラム 仙台	佐藤わか子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・失業者、内定取消者の雇用創出の取組</li> <li>・新生児臨時特別給付金事業</li> <li>・宿泊促進キャンペーン事業</li> <li>・新型コロナウイルス感染者の公表基準</li> <li>・感染症対策事業費の追加</li> <li>・地域産業応援金の支給</li> <li>・仙台市奨学金返還支援事業の拡充</li> <li>・指定避難所備蓄物資等整備費の追加</li> <li>・修学旅行中止に係る取消手数料の助成</li> <li>・公共交通運行継続奨励金</li> </ul>
4	日本共産党 仙台市議団	ふるくぼ和子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新生児臨時特別給付金の10万円への引上げ</li> <li>・3密解消と感染防止対策としての少人数学級</li> <li>・学校給食費の保護者負担増の回避</li> <li>・休業要請協力金対象外のテナント店舗への支援</li> <li>・家賃支援給付金とリース代への支援拡充</li> <li>・発熱外来設置の市の責任</li> <li>・医療従事者に対する支援金、慰労金支給</li> <li>・学生への家賃補助制度の創設</li> <li>・給付型奨学金創設の必要性</li> <li>・財源を市民の直接支援に充てる市長の決意</li> </ul>

( 裏面に続く )

順序	会派名	議員名	質疑項目
5	社民党 仙台市議団	石川 建治	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の総括と補正予算</li> <li>・補正予算の編成方針</li> <li>・児童福祉施設等職員慰労金支給事業費</li> <li>・新生児臨時特別給付金</li> <li>・幼児健康診査費の追加</li> <li>・感染症対策事業と医療提供体制の拡充</li> <li>・コロナ禍における経済対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光需要の喚起と感染症拡大防止策</li> <li>・イベント再開支援</li> </ul> </li> <li>・公共交通運行継続奨励金</li> </ul>
6	蒼雲の会	安孫子 雅浩	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補正予算提案における市長のリーダーシップ</li> <li>・アフターコロナを見据えた各基本計画等の策定</li> <li>・文化芸術再開に向けた支援策</li> <li>・児童福祉施設等職員慰労金に市長からのメッセージ</li> <li>・バス事業者継続奨励金と路線バスの減便</li> <li>・宿泊促進キャンペーンの在り方</li> <li>・修学旅行を実施するための支援</li> <li>・学校水道蛇口のレバー式への切替え</li> <li>・介護現場への配慮と介護崩壊の阻止</li> <li>・学校エアコン仮設後の本設エアコンの稼働</li> </ul>
7	市民と未来の ために	伊藤 ゆうた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柔軟な予算措置への対応</li> <li>・新たな就職活動への配慮</li> <li>・検体搬送</li> </ul>

※ 質疑項目は、変更されることがあります。